	入院診療	禁計画書 :	腹腔鏡下	胆嚢摘出術] ID	
【 病名	: 胆石症/胆嚢ポリ・	- ープ/胆嚢炎など 】			氏名	様
【 特別	引な栄養管理の必要性 : ☑ あり □ なし ※当院では、管理栄養士による栄養評価を行い必要に応じて栄養指導させて頂きます。					
	栄養計画 : ☑ 食ありの場合→院内約束食事箋に基づき適切な栄養管理に努めます。 □ 食止めの場合→絶飲食の為の輸液管理を行い適切な栄養管理に努めます。 】					
【 総合的機能評価 : □ あり □ なし ※総合的機能評価を行う場合の評価結果は別紙にてご説明させて頂きます。 】						
注:病名/入院期間等は、現時点で考えられるもので検査や治療、病態により変更となる場合があります。						
経過	手術前日まで	当日手術前	当日手術直後	当日手術3時間後	手術翌日	術後2日目~退院まで
日時	月 日()		月 日()		月日()	退院日月日()
	□風邪症状などの体調不良がなく		□傷の痛みが、痛みの評価表(NRS)を用いて5以下でコントロールできる。			
	全身の状態が落ち着いている。 □手術にむけての準備ができている。		□呼吸困難や出血、麻酔の副作用による症状がなく全身の状態が落ち着いている。 □問題なく排尿できる。 □日常生活の注意点を			
	ロチ例にむけての年間がてきている。		□□超な<排放でさる。 □アレルギー症状がでない。		□食事を5割以上	」□□吊生活の注息点を ┃ 理解できる。
			一	□飲水ができる。	食べられる。	
食事 [□24時以降食事不可(禁酒)。飲水は当日(:) まで可。(水・麦茶・アルジネート・ウォーター)		口禁飲食です。	□腸の動きを確認して	□採血結果次第で	
				飲水可。	昼から食事開始。	
検査	口術前に済んでおります。		□手術室でレントゲンあり。場合により2時間後採血します。		□朝採血があります。	
治療処置	□手術に備えて 禁煙しましょう。□体調を 整えておきましょう。	□義歯・装飾品・湿布類・ 眼鏡・コンタクトなどを外し 手術着へ更衣します。 □体温・血圧など測定 します。 □点滴をはじめます。 □弾性ストッキングを着用 します。	□体温・血圧などを 測定します。 □点滴は継続します。 □酸素マスク、フットポンプ、 心電図モニターを 装着します。 □尿を自然に出す管が挿入 されます。	□指示に従って 酸素マスク、 心電図モニターを 外します。 □歩行開始時、 フットポンプを外します。 □歩行ができれば、 尿の管は抜きます。	□食事を半分以上食べる事ができたら点滴を終了します。 □栄養士による 栄養指導があります。 術後の食事について わからないことを 確認してください。	□傷に貼ってある 防水フィルムが はがれてしまった 場合は、市販の 防水絆創膏を貼って 下さい。 □薬剤師より退院時 処方薬の説明が
		3 00,7%	C11000 7 8			あります。
安静度	□制限はありません。		□ベッド上安静・寝返りは可。	□初回は看護師と共に 歩行。問題なければ 室内歩行可。	□室内歩行可。 □清拭のみ可。	□病棟内歩行可。 □退院翌日より シャワー浴可。
	□手術前日までに入院・手術のオリエンテーションをします。 □内服に関して・休止薬(・休止薬以外の朝の薬はいつも通り飲んで下さい。 「		□呼吸機能や腸管運動		□休止薬は、(/)から再開となります。 □次回外来は、退院から約1週間~10日前後 です。予約表をお渡ししますのでご確認下さい。 □入浴については次回外来受診の際に医師に 確認してから再開してください。 □退院後に発熱や痛みなどの症状が増悪した 場合やご不明な点は、外科外来まで お問い合わせ下さい。なお、診療時間外は 救急外来で対応させて頂きます。 □退院時間は、10~11時頃になります。	

同意年月日

主治医

(西暦)

説明看護師

印

上記、入院診療計画について十分な説明を受けた上で同意いたします。

本人/親族

または代理人(続柄)

月

日

年